

めいそうちゆう
瞑想中です

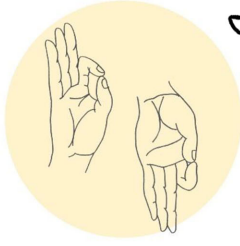
ぜんじょういん 禅定印

深い瞑想に入られていることを示すポーズです。ヨガでもありそうなポーズですね！悟りを開いたときのポーズともいわれています。展示室をみてみると「禅定印」を結んだ仏像が沢山あります。お釈迦様の代表的なポーズということですね。鎌倉の大仏も禅定印を結んでいます。

⑥
⑤

やまおり

たにおり



むか
お迎えに
きましたよ～

らいごういん 来迎印

わたしたちの死後、お迎えに来てくださるのが極楽浄土に住む阿弥陀如来さまです。そしてこの「来迎印」は阿弥陀如来特有の印相とされ、人が亡くなるとき、阿弥陀仏が極楽浄土より迎えに来るときのポーズとされています。展示室の平安時代の日本の仏像を見てみよう！

⑦

✂️ 太点線を切ろう！



「説法印」といいます。展示している仏像の手を見てみると、少し違うように見えますが、これもおそろしく説法印と言われています。

④

さかたり

このふくざつな手の形は、お釈迦様が弟子に説法するときの姿を現した

(転法輪印)

せっぽういん
説法印



仏教とは・・・

⑧

平山郁夫 シルクロード美術館



〒408-0031
山梨県北杜市長坂町小荒間2000-6
☎0551-32-0225

開館時間 10:00～17:00 (入館16:30まで)

美術館でのルール

- さわらない
- はしらない
- しずかな声で
- メモはえんぴつで



やまおり

ぶつそう発見！

いんそう
印相編



平山郁夫
シルクロード美術館



①

やまおり



②

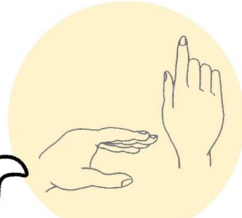
この美術館に展示している「仏像」は色々な姿をしていてポーズも様々ですね。仏像で表されたお釈迦様は、ただポーズをとっているわけではありませぬ。とくに手の形は「印相」と呼び、メッセージが込められています。また、お釈迦さまの生涯のどの場面を描いているのかを解く重要なカギとなるのです。さあ、展示している仏像が何をあらわしているのか一緒に見に行きましょう！

③

お釈迦さまが悟りを開こうとしているときに、その修行を邪魔しようとして、マラー(悪魔)がお釈迦様を誘惑します。もちろん、お釈迦さまは悪魔の誘惑を退けて悟りを開くことが出来ます。この時、お釈迦さまが悪魔を払ったポーズが、手を下ろして地面に指を触れさせる「降魔印」と呼ばれるものです。

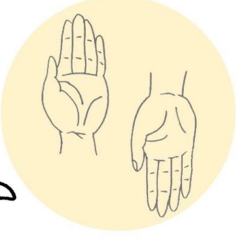
さかたり

ごうまいん
降魔印



悪魔が去れ！

せむりいん 施無畏印



怖がらなくていいです

右手をあいさつするよう胸の前に上げるポーズは「施無畏印」という「畏れることはない」という意味の印相です。左手の「願いを叶える」という意味の「与願印」とセットになって用いられることが多いです。奈良の大仏さまはこの印相を結んでいます。

さかたり